

令和8年度 けやきホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）6月30日（火）

午前10時00分～午前11時

1. 開催場所 けやきホーム

1. 出席者数 委員4名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○けやきホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員） 障がいのある方が住んでおられることは聞いていて、最初の頃は色々とトラブルがあったらしいが、説明を聞いて今は問題ないことを確認できた。

ホームのご飯は美味しいですか。

（利用者） 美味しい。

（委 員） 作業所では分からないことも、ホームと共有することで本人の状態などを知ることが出来る。安心して生活を過ごせるよう連携していきたい。買い物は行かれているか。

（利用者） 行っている。

（事務局） 自分で行かれている時もあり、支援員が買い物に付き添いする時もある。

（委 員） ここは男性用ホーム、ここは女性用ホームとして分けているか。

（委 員） ホームによってはそういうところもあるが、関係性や本人の特性などにより総合的に判断して入居に繋げている。

（委 員） 本人がいい表情をしている。食費等について物価高騰で大変だと思う。みなさん病院に通っておられるようだが、付き添いはどうか。

（委 員） 病状を把握する必要もあり、積極的に通院支援を行っている。

(事務局) 食堂、風呂などの共有スペースの利用については、世話人が調整した上でトラブルが起こらないよう利用されている。パート職員も含め、虐待防止等の研修などを実施している。

(委 員) ナイトは何時までか。

(事務局) 夕食の時間が終わった頃に出勤して、翌日の朝食が終わり、作業所等へ行かれるときの送り出しまでの間。

(委 員) 利用者さんがすごく安心されていることが分かる。

(事務局) 利用者も職員も高齢化が課題である。ここのホームは地域あつてのホームである。

○ホーム内見学

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前 1 1 時 0 0 分閉会。

令和 8 年 (2 0 2 6 年) 6 月 3 0 日

特定非営利活動法人ここねつと
理事長 島田 俊明

令和8年度 いちごジャム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）6月30日（火）

午後2時～午後3時15分

1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所
（現地見学） いちごジャム

1. 出席者数 委員4名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○いちごジャムの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（事務局） グループホームの生活はどうか。

（利用者） 他の人と付き合いは殆どない。ご飯を食べる時間もバラバラ。

（委 員） ワンルームなので全く会わない時もあるのか。

（利用者） ある。食事が終われば部屋に帰る。食事しながら世話人と話をしたりすることはある。

（委 員） 自分の部屋では何をされているのか。

（利用者） お酒を飲んでいるか、テレビを見ている。

（委 員） 仕事は楽しいか。

（利用者） 65歳になったのでしんどい。

（委 員） 収入と支出のことだが、プラスになるとまずいのか。マイナスの方が問題だと思うが。

（事務局） プラスになるようなら、利用料を減額しなければならない。バランスが難しい。マイナス部分は給付費で対応している。

（委 員） 一食あたり500円ぐらいか。

（事務局） 材料費だけでもそれ以上かかっている。世話人が調理をしている人件費等は含まれていない。物価高騰で材料費が年々高くなってきているが、食費代は据え置いている。

- (委 員) 他の法人でも食費代をどうするか悩んでおられる。
- (事務局) 調味料代やお米代がすごく高くなっている。
- (委 員) 弁当にされているところもあると聞くが。
- (事務局) 弁当にすれば世話人の仕事がなくなり、利用者との関わりも減ってしまう。利用者さんは世話人の作る料理を楽しみにしている方もおられる。
- (委 員) 食費代を上げれば利用者さんの負担が増えてしまうので、据え置きしている法人もある。
- (事務局) 収入は障害年金だけなど、経済的に厳しい方もたくさんおられる。
- (委 員) 好き嫌いはあるのか。
- (利用者) 魚が嫌い。カレーを作ってくれたりする。
- (委 員) お酒は家のみだけか。
- (利用者) 実家へ帰った時は兄と飲みに行ったりする。
- (委 員) 毎日楽しそうですね。
- (委 員) 調理する世話人は変わったりするのか。
- (事務局) 10人いるので交代しながら勤務している。
- (委 員) 世話人の人員体制はどうか。
- (事務局) 今のところは大丈夫。ただ、当直者が少し厳しいところはある。夜勤ではないため、一時間当たりの賃金はかなり低い。
- (委 員) 当直者を必ず置かなければならないのか。
- (事務局) このホームは加算を取っているため置いている。他のホームでは当直を置いていないところもある。
- (事務局) 多くのホームを運営していることから地震等の有事の際には全てを対応できない。やはり地域の方々の手助け、支援が必要となってくる。
- (委 員) この地域の避難所は北部コミュニティセンターであるが、廃止の検討がされている。廃止されれば高台の城山中学校となる。
- (委 員) ホームを抱えている法人は運営が大変だと思う。

○現地見学 (移動)

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午後3時15分閉会。

令和8年（2026年）6月30日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和8年度 ポプラホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）7月2日（木）
午前10時～午前11時
1. 開催場所 ポプラホーム
1. 出席者数 委員6名 事務局2名
1. 会議内容
- 開会及び挨拶 （理事長）
 - 資料確認 （事務局）
 - 会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）
 - 自己紹介
 - 会議進行スケジュール説明 （事務局）
 - 法人の概要説明 （事務局）
 - 障害者グループホームの説明 （事務局）
 - ポプラホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）
 - 利用者の状況説明 （事務局）
 - 意見交換
- （委 員） 避難訓練を利用者さんたちで実施されたのか。
- （事務局） 去年は机上訓練のみで実際の避難訓練は実施していない。今年は避難所まで実際に歩く避難訓練を実施したい。
- （委 員） 東名坂の避難所は綾野小学校であったが、今は、みなくるプラザやまる一むを言われる。ただ、国道を超えていかねばならず、近くでの避難所を要望している。大規模店舗が近くにあり、企業とタイアップできたらよい。
- （事務局） 大規模地震などの有事が起こったら、スタッフだけでは対応しきれない。地域の方々の手助け、支援が必要。この会議はそうした狙いもある。
- （委 員） この地域も防災訓練を実施している。毎年春に実施しており、本年は既に終了した。
- （事務局） 今後、自治会主催の防災訓練、避難訓練に参加させていただけたらありがたい。
- （委 員） 区長さんにも伝えておく。
- （委 員） 本人がきちんと生活しているかどうか心配。
- （事務局） 最近は、食堂で他の利用者さんやキーパーと色々と話をしてくれている。

- (委 員) 最近帰省が多く、実家へ帰ってきた際、茶碗はきちんと洗っていると話している。部屋に物がたくさんあると思う。掃除は大丈夫か心配である。
- (事務局) 今のところは掃除で困っているとの発信はないが、また聞いてみる。
- (委 員) タバコを吸うので火の用心だけ気をつけるように言ってほしい。
- (事務局) I Hのキッチンがある。時々自炊(米)も頑張っているよう。
- (委 員) 最近太ってきている。
- (事務局) 月に3回実施している健康ウォーキングに誘ってみる。
- (委 員) 災害時の対応に困っている。国の警報について、最近、レベル3やレベル4など新しい基準が運用されている。それに対応した基準を設けているのか。
- (事務局) 現時点では明確な基準を定めていない。
- (委 員) 通院支援の頻度はどれくらいか。
- (事務局) 利用者によるが、定期通院は1か月に1回程度、不調時はその都度支援している。ひとりの方が整形や内科、眼科、歯科など複数の医療機関へ通院されている方もいる。利用者それぞれの状態に合わせて通院支援をしている。キーパーが通院支援に入っている場合もある。また服薬管理もしている。
- 高齢化に伴い、通院支援の頻度が高まっている。
- (委 員) 通院支援は集団で行うのか、個別で行うのか。
- (事務局) ほとんど個別で対応している。インフルエンザの予防接種などはホーム単位に複数人で行く場合もある。
- (委 員) みなさん昼間は仕事に行かれているが、土日はどうされているか。
- (事務局) 土曜日開所されている作業所もあるが、土日は休みの方が多い。
- ホーム見学
- お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時閉会。

令和8年(2026年)7月2日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和8年度 宿り木地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）7月2日（木）

午後2時～午後3時10分

1. 開催場所 宿り木

1. 出席者数 委員4名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○宿り木の概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員） 80歳の元気なキーパーさんがおられるが、いろいろな事情でお休みされることがよくあり、他の職員がフォローに入っている。ここねっとの状況はどうか

（事務局） 当直者の確保が難しい。お休みされた時は、ホームの他のキーパーさんに入ってもらったり、生活支援員がフォローに入ったりしている。生活支援員の当直は週1回程度。

（委 員） ダブルワークされている職員さんも多い。

（事務局） 複数のホームを掛け持ちして働いていただいているキーパーさんもいれば、週1回だけの人もいて様々である。

（委 員） 地域とのつながりでいえば、杣川の夏まつりぐらいか。貴生川まちづくり協議会では月1回ふれあいマーケットを開催している。コロナ以後、催し物が少なくなった。地域のつながりが薄れてきている。

（事務局） 地域のイベントに利用者さんや職員が参加して交流したいと思っている。

（委 員） 9月頃に小学校区単位で防災訓練を実施予定。内容を聞いておく。

（委 員） 会議に参加して、ホームの取り組みが良く分かった。民生委員

さんから地域の実情などを知ることができて良かった。

(委 員) ここは若い方が多く、活動の範囲とか自主的な余暇活動をされていて生活が充実しているとの印象を受けた。市外の方が多いが近いところか。

(事務局) 市内の施設に入所されていた方が地元へ帰らず、こちらで仕事に就かれ住んでおられる方が多い。家族に恵まれていない人も多い。

(委 員) 一般就労されている方が多いが、障害者雇用か。

(事務局) そうです。余暇活動を増やして欲しいとの要望があり、ここねっとカフェやウォーキングを実施している。

(事務局) 食事はこの部屋でされているのか。

(委 員) 食堂は2か所ある。この部屋と同じ間取りの部屋である。

○ホーム見学

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午後3時10分閉会。

令和8年(2026年)7月2日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和8年度 野の花地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）7月4日（土）

午前10時00分～午前11時

1. 開催場所 野の花

1. 出席者数 委員4名 事務局2名

1. 会議内容

○開会及び資料確認 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○野の花の概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（事務局） ホームの生活はどうか。

（委員） 一緒に住んでいる人と職員で近くの温泉に何度も行ったり、外出したりしている。病院に行くときも付き添いをしてくれ、何もかもお願いしている。

（事務局） 週2回入浴支援をしている。

（委員） 感謝している。これからもこういう付き合いをしていきたい。

（委員） 吉永のホームでは紆余曲折あった。大変な中、こちらへ来てから今は落ち着いていることを利用者さんの様子を見ていて感じる。利用者さんの通所の際、地域の方から何度も声掛けを頂いている。近所の方の温かい目、支えがあって運営できている。

キーパーさんの確保が大変である。近所の方に支えていただくとありがたい。

（委員） 毎朝、ホームの前の道を車が猛スピードで通る。徐行せず自分勝手なドライバーが多い。散歩の際には十分気を付けて欲しい。

（委員） 消防訓練はコミュニティセンターでしていたが、現在は消防団が実施している。

（委員） 作業所でも訓練をしている。

（委員） 普段は計画相談の方や利用者さんと話す機会が多いが、こうして事業所で話を聞いて、魅力的なところだと改めて感じた。

(委 員) 今日はたくさん話せた。

(事務局) キーパーさんと近い関係であっても、言葉の行き違いなどでいらっとなったりすることもある。普段から会話を重ねることが大切

(委 員) キーパー会議の参加率はどうか。ダブルワークの方も多いと聞くが。

(事務局) 8割から9割は参加している。欠席者には会議の結果を伝えている。

○ホーム内見学

○お礼及び閉会 (事務局)

午前11時00分閉会。

令和8年(2026年)7月4日

特定非営利活動法人ここねっと

理事長 島田 俊明

令和8年度 さくらホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）7月9日（木）

午前10時00分～午前11時

1. 開催場所 さくらホーム

1. 出席者数 委員4名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○さくらホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員） 本人は楽しそうで、グループホームの生活に満足している。

（事務局） 貴生川の自治会では防災訓練や避難訓練を実施されているか。

（委 員） 自主避難所は虫生野会館、指定避難所は貴生川コミュニティセンター、最終は貴生川小学校。区に加入している人を対象に安全確認は実施している。

（委 員） アパートタイプのグループホームが多いが、更新料はどうしているか。

（事務局） ワンルームに住んでおられる方は個人負担、2人で住んでおられる方の部屋はホームが負担している。

（委 員） キーパーが15名いるが、さくらホームの専従なのか、他のホームを兼務されているのか。

（事務局） 専従の方も兼務の方もいる。このホームは食堂が2か所あるため、キーパーの人数は多い。

（委 員） キーパーの数が少ないと聞いたが。

（事務局） 当直（ナイトキーパー）に余裕がない。昨年度については新規の就職者が9名、退職者は当直されていた方1名であった。

（委 員） 収支の話があったが、市から給付費が出ていると思うが。

（事務局） 給付費は人件費や事務局費に充てている。各ホームの収支はマ

イナス。

(委 員) 戸建てはここねっとの所有か。

(事務局) 湖南省にある野の花ホームだけがここねっとの所有である。

(事務局) 貴生川ふれあいマーケットは定期的開催されているのか。

(委 員) 時々回覧が回ってくる。

(事務局) そういったイベントがあれば、利用者さんや職員が参加して、地域の方々と交流できるのではないかと考えている。

(委 員) 地震時の対応について、事前に障がい特性など知っていれば、避難所において配慮できるのではと思う。

(事務局) ホームの机上訓練においても、避難所への持ち物や避難所での場所等どういう対応をすればよいのか迷うところ。

(事務局) 同じホームの仲の良い人たちで外出されたり、旅行に行かれたりしている。ここねっとも月に3回健康ウォーキングを実施しており、参加されている方もいる。

(委 員) ホームの入居者が高齢化しており、認知症の方もいて、外出されて戻ってこない方もいる。地域とのつながりが大事である。

(事務局) 介護保険の認定を受けられた方がいるが、介護包括型の障害者のグループホームであることから、介護保険のサービスが使いにくい。車椅子用のスロープも借りられず、介護保険のヘルパーなどが利用できたらよい。

○ホーム見学

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午前11時閉会。

令和8年(2026年)7月9日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明

令和8年度 こぶしホーム地域連携推進会議 会議録

1. 開催年月日 令和8年（2026年）7月9日（木）

午後2時～午後3時

1. 開催場所 NPO法人ここねっと法人本部事務所
（現地見学） こぶしホーム

1. 出席者数 委員5名 事務局3名

1. 会議内容

○開会及び挨拶 （理事長）

○資料確認 （事務局）

○会議開催の趣旨、目的等の説明 （事務局）

○自己紹介

○会議進行スケジュール説明 （事務局）

○法人の概要説明 （事務局）

○障害者グループホームの説明 （事務局）

○こぶしホームの概要、支援の現状、課題等の説明 （事務局）

○利用者の状況説明 （事務局）

○意見交換

（委 員） ホームの生活に満足しており、不満はないと思う。土日や連休のときの昼食を心配していたが、すごくちゃんとしてもらっているようだ。

（委 員） 利用者同士でトラブルを起こしても、翌日にはケロッとして来られる。たぶん、ホームの方でいろいろと聞いて対応していただいているようでありがたい。最近はホームでの生活が安定しているようだ。

（委 員） 色々と話を聞いてしっかりと運営されていると感じた。物価高騰のおりで大変だと思う。

（事務局） 食費代は据え置きしている。

（委 員） 余暇について、地域的に受け入れていただけたところが少ないとの声をたくさんいただいている。グループホーム主体でイベント等をされているところはありがたい。他の民間の団体と協力しながら進めていければと思う。赤字が出ているのが心配。

（委 員） 物価高騰にかかる市からの補助金はないのか。

（事務局） 近々いただく予定である。

（委 員） 施設の修繕も必要になってくる。全国的にも施設の老朽化が進

んでいる。

(事務局) 7つのグループホームが点在しており、地震のような大規模災害が発生すれば、我々のスタッフだけでは利用者さんへの対応は難しい。地域の方々の支援、手助けが必要。この会議はそういった狙いもある。

(委 員) 一般就労されている方は、土日は休みか。

(事務局) このホームの利用者さんは休みである。

(委 員) 平日の昼間は誰もいないということか。

(事務局) 昼過ぎに帰って来られる方がいる。

(委 員) みなさん市内にお勤めか。

(事務局) 3人とも市内である。自転車で通勤されている方と作業所のお迎えの方がおられる。6時頃に出られて19時頃に帰って来られる方がいる。

○ホーム見学 (移動)

○お礼及び閉会挨拶 (理事長)

午後3時閉会。

令和8年(2026年)7月9日

特定非営利活動法人ここねっと
理事長 島田 俊明